



その3 運輸部

アドレス：<http://www.busnavi.ne.jp/>

近年、情報通信技術のめざましい発達により、様々な分野で一般利用者へのサービス向上を図るために、インターネットを介した情報提供サービスが行われています。交通分野においても利用者利便の向上の観点から様々な情報提供サービスが行われつつありますが、今まで沖縄においては、こうしたサービスは、ほとんど行われていませんでした。そこで、観光立県である沖縄の特性を加味し、バス、旅客船等公共交通機関の運行（航）情報と観光情報を携帯電話（iモード、EZweb、J-Skai）、PHS（ドット-i）、PDA（ザウルス等の携帯情報端末）、パソコンから、一体的に入手できるようになり、バス利用者、観光客の利便性の向上を図ることとしました。

インターネット上で沖縄県内の路線バス等公共交通機関に関する情報や観光に関する情報を提供する実証実験を沖縄総合事務局（受託者：財団法人運輸政策研究機構）が平成十三年三月一日から一ヶ月間にわたり実施しました。

1 はじめに

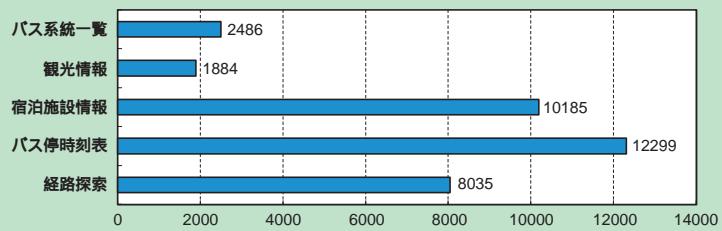
2 情報提供内容

3 利用者の声

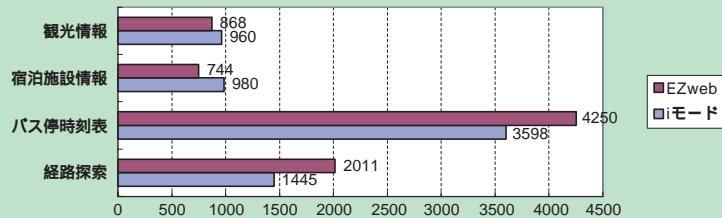
- ・バス経路探索
- ・バスでA地点からB地点へ行く場合に、どの系統のバスに乗り、どのバス停で乗り継げば良いのかを表示します。発着時刻、運賃、所要時間も表示します。
- ・バス系統一覧（パソコンのみ）
- ・バスの系統情報や路線図、バスタークマール図等を表示します。
- ・バス時刻表
- ・バス停ごとに、行き先別の時刻表を表示します。
- ・リゾートバス情報（パソコンのみ）
- ・リゾート地域へのリムジンバスの路線や運行表、料金等を表示します。
- ・旅客船情報
- ・旅客船の時刻表や運賃表、乗組み

り場案内（パソコンのみ）を表示します。
・航空情報 各航空会社のホームページへリンクします。
・観光情報 観光施設情報を観光施設を種類と地域で検索できます。
・宿泊施設情報 宿泊施設をタイプと地域で検索できます。
・風景写真 沖縄観光の総合情報サイト真南風ネットへリンクします。

資料1：項目別アクセス数（パソコン）



資料2：項目別アクセス数（携帯電話）



「情報量の充実」、「適切な探索結果」については、今後とも利用者の声を反映させ改善を図っていきたいと考えています。なお、現在の「沖縄交通・観光情報提供システム」は、静態情報（経路探索、時刻表、運賃等）のみの提供ですが、今後は、GIS、GPS技術を活用したバスロケーションシステムを導入し、リアルタイムの情報提供システムとすることが求められています。

4 今後の課題

情報入手が、携帯電話、パソコンからできることが高く評価されており、継続運用を望む声が多数を占めています。更に、関連事業者からの反響では、運輸事業者、観光事業者からのリンク希望や、検索エンジンサイトからの登録依頼に加えて、旅行雑誌への紹介文掲載依頼等もあり、関連事業者の関心の高さも伺えました。

また、本システムについては、情報入수가、複雑で分かりにくかったため、多くの寄せられました。観光客が「バス情報」と一体となって入手できることにより、移動の円滑化が図られるようになったとの意見を頂いております。

この情報が簡単に入手できるようになり、複雑で分かりにくかったバスが利用しやすくなつたとの意見が多く寄せられました。観光客からは、「観光・宿泊施設情報」が「バス情報」と一体となって入手できることにより、移動の円滑化が図られるようになったとの意見を頂いております。

沖縄交通・観光情報提供システムの構成

